

講座詳細情報

H08-3	保育士養成科(保育科)	定員	1～25人
訓練実施施設名	大宮こども専門学校		
所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目246-1		
連絡先電話	048-658-0855		
最寄駅	JR線・東武アーバンパークライン・埼玉新都市交通 大宮駅西口 徒歩6分		
訓練期間	令和8年4月2日(木) ～ 令和10年3月17日(金) [予定]		
訓練時間	午前 9時 00分 ～ 午後 1時 50分 (50分 1時限 : 1日 5時限)		
自己負担額	テキスト 101,000円程度 その他 54,000円程度 +オンライン通信費		
オンライン授業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 使用するソフト等 (Googlechrome) <input type="checkbox"/> 無		
修了で得られる資格	保育士資格、専門士		
受講で目指せる資格	チャイルドボディセラピスト3級、Child Safety Nature Leader、リズム運動遊びトレーナー、こども運動指導者検定他		
目標とする人材像	教育理念に基づき、2年間の学修を通じて、保育・福祉・教育の現場に必要な専門知識・技術を修得し、皆から信頼、感謝される態度・人間性を身につけ、社会でこどもの未来を育む人材を目指す。		
修了後の関連職種	保育士(保育職)、生活支援員、生活相談員、指導員 等		

科目				教科	内 容	時限数
1 年 次	必修科目			未来デザインプログラムⅠ	思考・行動習慣を身につける	30
				英語	文法力・単語力・基礎的な会話力を学ぶ	30
				保育原理	保育の目的・制度・計画等、実践者として必要な知識や考え方を学ぶ	30
				教育原理	教育の理念・思想・歴史などを学び、子どもに関わる課題について考えを深める	30
				社会福祉	社会福祉の一般的な知識の習得と相談援助について学ぶ	30
				保育者論	目指していくべき保育者像を、学生を主体とした方法を用いて追及していく	30
				保育の心理学	発達に関する心理学の基礎理論を理解し、人間の発達について学ぶ	30
				子どもの保健	子どもの身体的な発達・発達と保健、心身の健康状態とその把握方法について理解する	30
				子どもの食と栄養Ⅰ	基本的知識を学び、子どもの発達・発達と食生活の関連について理解を深める	30
				健康	乳幼児期の基本的生活習慣・健康管理について実践的内容を通して理解する	30
				人間関係	幼児の発達や学びの過程を理解し、保育の展開について演習を通して修得する	30
				環境	子どもが環境と関わる力を培うことができるような具体的な指導法について考える	30
				言葉	保育において育みたい幼児の資質・能力について学び、理解を深める	30
				表現	保育者として子供の表現力をどのように育て、援助していけばよいかを学ぶ	30
				音楽表現Ⅰ	基本的知識と技術、子どもの経験と音楽表現を関連づける遊びの展開を習得する	60
				保育製作Ⅰ	保育者として必要な製作物を作製する知識と技術を身につける	60
				身体表現Ⅰ	子どもの身体運動に関する基礎知識を理解し、保育者としての運動技能や身体表現力を高める	30
				言語表現	保育現場で子どもの言語活動を豊かに展開する実践力を身につける	30
				乳児保育Ⅰ	乳児保育の意義・目的・役割等について現状と課題を含めて学ぶ	30
				障害児保育	障がい児等の理解と保育における援助等を学び、保健・教育等の現状と課題を知る	60
				保育実習指導Ⅰ(保育所)	保育実習の意義・目的・実習の内容を理解し、自らの実習課題を明確にする	30
				地域支援実践	地域社会の支援活動を通し絵、多様な生き方を理解し社会貢献の意義を実感する	60
				製作表現	造形遊びを豊かに展開するために必要な基本的知識と技術を習得する。	30
				音楽表現Ⅱ	保育者に必要な音楽の知識を身に付け、演奏や子どもへの音楽表現あそびに役立てる	30

主なカリキュラム

学科・演習		こどものうたⅠ	歌について理解を深め、発声法の基本や読譜力を身につける	30
		実習指導	実習の意義・目的・内容の理解を中心に、実習の準備と省察を行う	60
2年次	必修科目	情報処理	情報処理をはじめ、アプリケーション操作を中心とした実務レベルでの知識・能力を習得する	30
		ペン字	きれいな字が書けるよう、書き方等文字への正しい理解をする	30
		基礎学力演習	基礎的学力を習得すると共に、社会人に必要とされる表現力について学ぶ	30
		ホームルームⅠ	連絡事項伝達、日常生活について	30
		子どもの食と栄養Ⅱ	子どもの発達に応じた食事や現場で求められる食育に関する知識を身につける	30
		体育(講義)	自己の健康を維持向上させる上で必要な基礎知識と健康生活実践の態度を習得する	15
		子ども家庭福祉	現代社会における家庭福祉の意義・歴史を知り、現代の制度等について理解する	30
		子ども家庭支援論	子育て家庭に対する支援の意義と目的、保育の専門性を活かした支援の基本を理解する	30
		子ども家庭支援の心理学	発達における初期体験の重要性、課題等を整理し、家族・家庭の機能を理解する	30
		子どもの理解と援助	子どもの発達と保育者との相互作用・心身の発達に応じた保育実践に関して学ぶ	30
		保育の計画と評価	教育課程や長期・短期の指導計画の作成・立案について理解する	30
		保育内容総論	保育の全体構造を理解し、多様な保育展開ができるようにする	30
		乳児保育Ⅱ	乳児期の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わり方等を具体的に学ぶ	30
		子どもの健康と安全	保健的観点に基づく保育の環境整備や援助について理解する	30
		社会的養護Ⅰ	社会的養護の基礎を理解し、児童養護問題に対応できる保育士の専門性を養う	30
		社会的養護Ⅱ	施設養護及び家庭養護の実践について具体的に理解する	30
		子育て支援	保育士が専門的に実施する相談援助の方法と技術について実践的に学ぶ	30
		保育実践演習	子どもへの理解や保育者の役割について認識を深め保育者としての資質向上を目指す	60
		保育実習指導Ⅰ(施設)	保育実習の意義・目的・実習の内容を理解し、自らの実習課題を明確にする	30
実技・実習	2年次	音楽表現Ⅲ	基本的知識と技術、子どもの経験と音楽表現を関連づける遊びの展開を習得する	60
		音楽表現Ⅳ	基本的知識と技術、子どもの経験と音楽表現を関連づける遊びの展開を習得する	60
		保育製作Ⅱ	保育者として必要な製作物を作製し、応用的に活かせる技術を身につける	60
		モチベーション・マネジメント	思考・行動習慣を身につける	15
		就職指導	就職活動の進め方について学ぶ	30
		ホームルームⅡ	連絡事項伝達、日常生活について	30
	選択必修科目	保育実習指導Ⅱ	実習の意義と目的を理解し、既習の教科目の内容等を踏まえ保育実践力を習得する	30
		保育実習指導Ⅲ	実習の意義と目的を理解し、既習の教科目の内容等を踏まえ保育実践力を習得する	
	必修科目	体育(実技)	健康に関する基本的な知識やこれまで体験してきた種目のスキルアップを目指す	30
		保育実習Ⅰ(保育所)	子どもの保育及び保護者への支援について総合的に理解する	90
	選択必修科目	保育実習Ⅰ(施設)	児童福祉施設等における子ども・利用者の生活と援助方法、施設の役割と機能を学ぶ	90
		保育実習Ⅱ	保育所・児童福祉施設の役割や機能、子どもの保育及び子育て支援について総合的に理解する	90
		保育実習Ⅲ	保育所・児童福祉施設の役割や機能、子どもの保育及び子育て支援について総合的に理解する	
		インターンシップ	子ども関連の施設でインターンシップを行い、日々の学びを現場で実践する	90
		学習評価	定期試験	中間試験、期末試験、卒業試験、成績発表の登校日等
		科目登録等ガイダンス	科目登録等ガイダンス日、次年度クラス発表等	-
学校行事等	1年次	入学式	集団の場における規律や公共の精神を養う	
		スタートアッププログラム	集団の場における規律や公共の精神を養う	
		三幸フェスティバル	成長実感や協調性を身に付ける	
		保育発表会	成長実感や協調性を身に付ける	
		卒業式	集団の場における規律や公共の精神を養う	
	2年次	三幸フェスティバル	成長実感や協調性を身に付ける	
		保育発表会	成長実感や協調性を身に付ける	

		卒業式	集団の場における規律や公共の精神を養う	
		謝恩会	集団の場における規律や公共の精神を養う	
	就職支援	キャリアコンサルティング	就職内定に向けて個別に行う	3
	入校式・オリエンテーション		入校式・オリエンテーション	2
	ガイダンス・修了式		ガイダンス・修了式	2
			総時限数	2197
			総時間数	2197